



# 公開シンポジウム 今あえて、 『攻殻機動隊』 を語ろう！

2015年2月25日(水)13:00~14:30

京都文教大学 弘誓館 G102教室

『攻殻機動隊』で描かれている世界は実現するのか？  
人間は、意識は、ゴーストは、変わらぬのか？変わらぬのか？  
学問の攻殻をまとう者たちが未来を語り合う。

シンポジスト：野村 竜也（龍谷大学理工学部教授）

人工知能・ロボットの心理的・社会的影響を研究テーマとし、人間とロボットの共生をめぐる様々な事象を工学的見地から探求。

永澤 哲（本学総合社会学科准教授）

チベット仏教をはじめとする宗教学が専門。瞑想や宗教的体験を脳科学の分野から検討し、科学と宗教の調和に挑んでいる。

司会・シンポジスト：高石 浩一（本学臨床心理学科教授）

臨床心理学をベースに、人間とロボットの関係性、セクシャル・マイノリティやナルシシズムなど、多彩なテーマに関心をよせる。

話題提供者：伊賀上 秀彦（にじクリニック心理士）

河嶋 珠実（本学大学院臨床心理学研究科博士後期課程）

★入場無料・申込不要★

お問い合わせ先：京都文教大学人間学研究所（担当：研究支援課 立石）

電話：0774-25-2494（研究支援課代表） メール：human@po.kbu.ac.jp

